

新しい生活様式

～新型コロナウイルス感染拡大を食い止めるための行動変容～

5月1日の提言で新型コロナウイルス対策の長期化に備え、感染拡大を予防する「新しい生活様式」に移行していく必要がある、という内容が発表されました。みなさんも、この「新しい生活様式」という言葉を、最近耳にする機会が増えたのではないのでしょうか。

そこで、厚生労働省のホームページから「新しい生活様式」の中の「一人ひとりの基本的感染対策」について、以下に記します。

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

人との間隔は、**できるだけ2m(最低1m)** 空ける。

遊びに行くなら**屋内より屋外**を選ぶ。

会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。

外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用

家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーも浴びる。

手洗いは30秒程度かけて**水と石けんで丁寧に洗う**(手指消毒薬の使用も可)

※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。



感染防止の3つの基本である「人との間隔」や「マスクの着用」、「手洗い」については、だいぶ習慣として身に付いてきていると思います。今後、学校が再開してからも、この基本的感染対策を十分考慮して学校生活を送っていきたいと考えています。

チバテレビでオンライン学習の放送をしています

～チバテレビ 第2チャンネル～

千葉県教育委員会では、臨時休業期間における児童生徒の学習支援として、チバテレビでオンライン学習の放送をしています。千葉県の先生や指導主事が教師役になって、実際に授業をしているように学習を進めることができます。大網白里市の教育委員会のホームページにも情報が掲載されていますので、ご覧下さい。

○時間： 9:00～10:00

14:00～15:00 ※15分ずつの授業です。

○内容：小1・小2・小3の国語・算数

小4外国語活動 全学年の保健・体育



新型コロナウイルス感染症に対応した

教育活動の再開等に関するQ&A(シリーズ④)

Q：学校が始まったら、掃除も通常通りに行うのですか？

A：登校開始後、しばらくは教員が行います。その後、状況を見て児童が段階的に行うように進めていきます。トイレ掃除については、しばらくの間、教職員が行います。また、水道の蛇口やドア等の共有部分や机やロッカー等は、児童下校後に教職員が消毒を行います。

季美の森小 フォトアルバム

5月



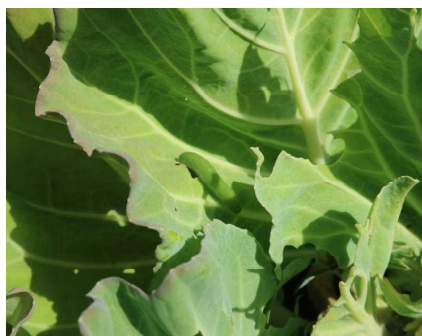
(桑の実)

赤い実を見つけました。
何の実かわかるかな？
甘酸っぱくておいしい実だよ。

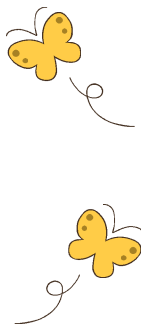


(ジャガイモ)

ジャガイモが大きくなっていったよ。



(あおむし、どこにいるかわかる?)



5月15日に種をまきました。
20日には、芽が4つも出ていたよ。



(石井先生がアサガオの種をまきました)



(がんばりました！草取り)



5月13・14・15日の3日間、先生方全員でグラウンドの草取りをしました。
草が生えて緑色になった走路が、走りやすくて白い走路になりました！

5月も、あと少し！体調に気を付けて過ごして下さい。